

# 保育課程

|  |          |   |   |  |  |  |  |
|--|----------|---|---|--|--|--|--|
| 保育理念<br>(事業運営方針)   |          | 「げんきな子・やさしい子・考える子」子ども一人ひとりを大切に、保護者からも信頼され、地域に根ざす保育園を目指す   |   |  |  |  |  |
| 保育方針   |          | 「健康で意欲的な活動をし、自分を大切に、互いに協力し合える子ども」になるよう人間形成の基礎を築く。   |   |  |  |  |  |
| 保育目標   |          | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康な体・体力づくりを通して、強い心を育てる。</li> <li>思いやりの心を育てる。</li> <li>創造(想像)力をひきだし豊かな心を育てる。</li> <li>最後までやり通す、がんばりの心を育てる。</li> </ul> |   |  |  |  |  |
| 基本的社会的責任   |          | 小学校との連携   |   |  | 保育時間                                       |  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの人権尊重</li> <li>保育内容を適切に説明</li> <li>個人情報の保護と苦情解決</li> </ul>   |          | <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校との交流・保幼小会議・小学校参観日出席</li> <li>園訪問・なかよし遠足(大谷幼稚園・金丸小学校)</li> <li>保育所児童保育要録を小学校へ送付</li> </ul>                         |   |  | ◎保育時間<br>平常保育…7時～18時<br>延長保育…18時～20時       |  |  |
| ☆発達過程とクラス<br>6年齢別のクラスで園生活を送るが、保育所保育指針の8つの発達段階を前提条件としている<br><ul style="list-style-type: none"> <li>きりん組5歳児</li> <li>ぞう組4歳児</li> <li>くま組3歳児</li> <li>うさぎ組2歳児</li> <li>りす組1歳児</li> <li>ひよこ組0歳児</li> </ul> |          |   |   | ☆主な行事<br><ul style="list-style-type: none"> <li>進級説明会・保育参観・こいのぼりの集い・運動会・七夕・お泊り保育(年長)・保育参観・高良山登山(年長・大谷幼)・あそび博・音楽会・クリスマス会・作品展・節分・保育参観(年長)・就学前講演会・ひな祭り・お別れ遠足・卒園式</li> </ul> |  |  |  |
| 保育<br>子ども<br>目標の   | 0歳児      | 一人ひとりの生活のリズムを整え安心して過ごす  |   |  | 3歳児  | 社会性が育ち異年齢との生活や遊びを楽しむ   |  |
|  | 1歳児      | 身の回りのことに興味を持ちいろいろな遊びを楽しむ  |   |  | 4歳児  | 友だちとのつながりを広げルールを守って行動する  |  |
|  | 2歳児      | 好きな遊びを楽しみながら友だちとの関わりを楽しむ  |   |  | 5歳児  | 就学への期待や自信を持ち目標に向かって意欲的に行動する  |  |
| 保育の内容  |          |   |   |  |  |  |  |
| 年齢   |          | 0歳児   | 1歳児   | 2歳児  | 3歳児  | 4歳児  | 5歳児  |
| 養護   | 生命の保持    | ・保健的で安全な環境を作り、常に体の状態を細かく観察し、一人ひとりが快適に過ごせる様に授乳や睡眠などの生活リズムを整えていく  | ・一人ひとりの生理的欲求が、十分に満たされる様にする<br>・安心できる保育士との関係の下で、基本的な生活習慣を自分でしようとする | ・一人ひとりの生活リズムや生理的欲求を満たし、安全で安心できる環境の中で快適に生活できるようになる  | ・一人ひとりの健康状態を観察、把握し安全で快適に過ごせる様にする           | ・一人ひとりの健康状態や発達状態を把握し子ども自身も体の異常の際は知らせることができるようになる                   | ・基本的な生活習慣が身に付き自分ができたことに自信や満足感を持つ                   |
|  | 情緒の安定    | 一人ひとりの欲求を大切に受け止め、保育士との情緒的な結びつきを強めながら人間関係の基礎を作る  | ・保育士や周りの大人への信頼感が育まれるようにする<br>・保育士や友だちに興味を持ち、積極的にかかわろうとする          | ・子どもたちの欲求、言葉を受け止め安定した信頼関係の元で、少しずつ自分の気持ちを表現していく   | ・自分の気持ちを伝えるだけではなく相手の思いを感じとる事の大切さを知っていく     | ・子どもの感性を豊かにするために受け止めながら、友達同士やりとりを重ね、お互いの良さを認め、集団の中で一人ひとりの良さを活かしていく | ・見たこと聞いた事感じたこと考えた事を言葉で伝えようとする                      |
| 教育   | 健康       | 人間の基礎的な、感覚、運動機能の時期をとらえ、積極的に体作りをする   | ・散歩や外気浴を積極的にに行い、十分に体を動かす<br>・保育士と一緒に安全な環境のもとで模倣したり、手遊びをして体を動かす    | ・保育士に見守られる中で基本的な生活習慣が身につく、自分のことは自分でしようとする  | ・生活に必要な基本的な生活習慣や身の回りのことを自分で行おうとする          | ・健康に必要な習慣を身につけ安全に留意して行動できるようにする                                    | ・清潔と予防との関係が分かり体や身の回りを清潔にし健康維持の習慣を身につける             |
|  | 人間関係     | 身近な保育士のもとで基礎的な信頼感を育てる   | ・保育士や友だちに関心を持ち、親しみを感じて一緒に過ごす事の喜びを感じる                              | ・友だちとの関わりを通して簡単な約束事があることを知り、一緒に遊んだり同じ行動をして楽しむ  | ・保育士や友だちとの安定した関係の中で関わりながら共に過ごすことの喜びを味わう    | ・同年齢や異年齢の友だちなど様々な友だちと関わっていくなかで、思いやりや親しみを持つ                         | ・グループの生活や遊びの中で年長児としての自覚を持ち、友だちや年下の子を気遣い思いやりの気持ちを持つ |
|  | 環境       | 安心できる人的環境、物的環境のもとで五感の働きを豊かにする   | ・安全で活動しやすい環境の中で、身近な自然と触れ、おもしろさ心地よさ等十分に味わい、行動範囲を広げる                | ・簡単な造形遊びをしながら、いろいろな素材、教材に触れる<br>・身の回りの物に触れ、興味を持つ   | ・身近な環境に興味や関心を持ち関わってあそぶ                     | ・身近な環境に興味関心を持ち関わっていくなかで遊びや生活に取り入れようとする                             | ・日常生活の中で数や量や図形簡単な標識や文字に関心を持つ                       |
|  | 言葉       | 喃語、片言を優しく受け止めてもらい、発語や保育士とのやりとりを楽しむ  | ・日常生活に必要な言葉が分かり、使う楽しみを味わう<br>・興味のある絵本を保育士と一緒に繰り返し読み、喜んで聞く         | ・自分のしたいこととして欲しいことを、言葉で表す<br>・遊びの中で言葉を使う事や、言葉を交わす事の喜びを感じる   | ・保育士や友だちとの会話や、言葉に興味を持ち、親しみを持って話しをする        | ・自分の経験した事や、思っていることを話し、言葉で表す  | ・保育士や友だちの話をよく聞いて内容を理解したり、自分の気持ちを伝えようとする            |
|  | 表現       | 保育士の声や表情に安心感を覚え、快、不快を表し欲求を表現する  | ・自分の意志や欲求を言葉や動作で相手に伝える<br>・リズムに合わせて体を動かしたり、保育士と一緒に唄ったり手遊びをしたりする   | ・うたを唄ったり、音楽に合わせて体を動かしたりすることを喜ぶ<br>・興味のあることや経験したことを、生活やあそびの中で表現する   | ・見たり聞いたり感じたりしたことを言葉で表現したりイメージを広げていく楽しさを味わう | ・身近な素材や用具を使い、工夫しながら様々な表現遊びを楽しみ感性を培う                                | ・絵本や物語を聞き、その中で言葉の面白さ美しさなどその心情に触れ、使ってあそぶ            |
| 食育   | 食を営む力の基礎 | ・特定の保育士との信頼関係のもとで、一人ひとりに応じた授乳を行い、離乳を進めて健やかな発育、発達を促す   | ・いろいろな食べ物を見る、触る、噛んで味わう経験を通して、自分で進んで食べようとする                        | ・食生活に必要な、基本的な習慣や態度に関心を持つ   | ・食事に必要な基本的な習慣や態度を身に付ける                     | ・栽培、飼育、食事などを通して、身近な存在に親しみを持ち、すべての命を大切にすることを大切にする                   | ・生ごみリサイクルを通して、野菜作りを経験し、収穫する喜びを味わう                  |
| 健康支援   |          | ・身体測定(毎月)・アレルギー対応・内科、歯科検診(年2回)・尿、糞虫検査(年2回)  |   |  |  |  |  |
| 環境・衛生管理  |          | ・施設内外の設備、用具等の消毒、安全管理及び自主点検(10日に1回)・全職員の検便・全職員の健康診断  |   |  |  |  |  |
| 安全対策・事故防止  |          | ・毎月の避難訓練(火災、地震、不審者対応)・消防点検  |   |  |  |  |  |
| 保護者、地域等への支援  |          | ・保育参観(年2回)・クラス懇談会・年長児保護者就学前講演会・育児相談等・実習生、職場体験受け入れ・園庭開放  |   |  |  |  |  |
| 研修計画   |          | ・園内研修(月1回専門講師を招いてのケース会議)・園外研修(継続研修等)・県外研修   |   |  |  |  |  |
| 特色ある保育   |          | 【異年齢保育】…コーナー保育(室内コーナー・戸外コーナー)・給食セミバイキング式・音楽遊び<br>派遣講師による英語教室・体育教室   |   |  |  |  |  |
| 地域の行事への参加  |          | ・町内の老人会(敬老会)・メゾンマリア(敬老会)・メゾンマリアデイケア(父の日・母の日会)   |   |  |  |  |  |
| 自己評価   |          | ・保育士の評価(自己評価表の実施)   |   |  |  |  |  |